UNIVERSITY OF THE RYUKYUS

令和4年度
琉球大学公開講座案内

ようこそ琉球大学公開講座へ

琉球大学は、地域社会から多大なご支援をいただきながら、教育や研究の成果を積み重ねてまいりました。ここにその成果の一部を社会に還元することは、本学において喜びとするところでございます。

今年度も、特定の職種を対象とした専門講座と、職種をこえてどなたでも学習できる一般講座をご用意しました。職業上のスキルアップに、あるいは潤いのある日常生活につながる講座になることを願っております。

これまでも多くの方々に本学提供の講座を受講していただきましたが、平成２５年度から、琉球大学サテライトキャンパスを県内６か所に設置し（内１か所は令和元年度末に廃止）、サテライトキャンパスでの出前講座の開催や、インターネットを活用した講座の配信を行い、島嶼地域の皆さまをはじめ、多くの方々へ受講の機会を広げております。
ますます多くの方々が本学での生涯学習をお楽しみくださいますよう、また講師や他の参加者との有益なネットワークへの発展をお楽しみいただきますよう、願いを込めてご案内申し上げます。

琉球大学地域連携推進機構地域共創企画室長

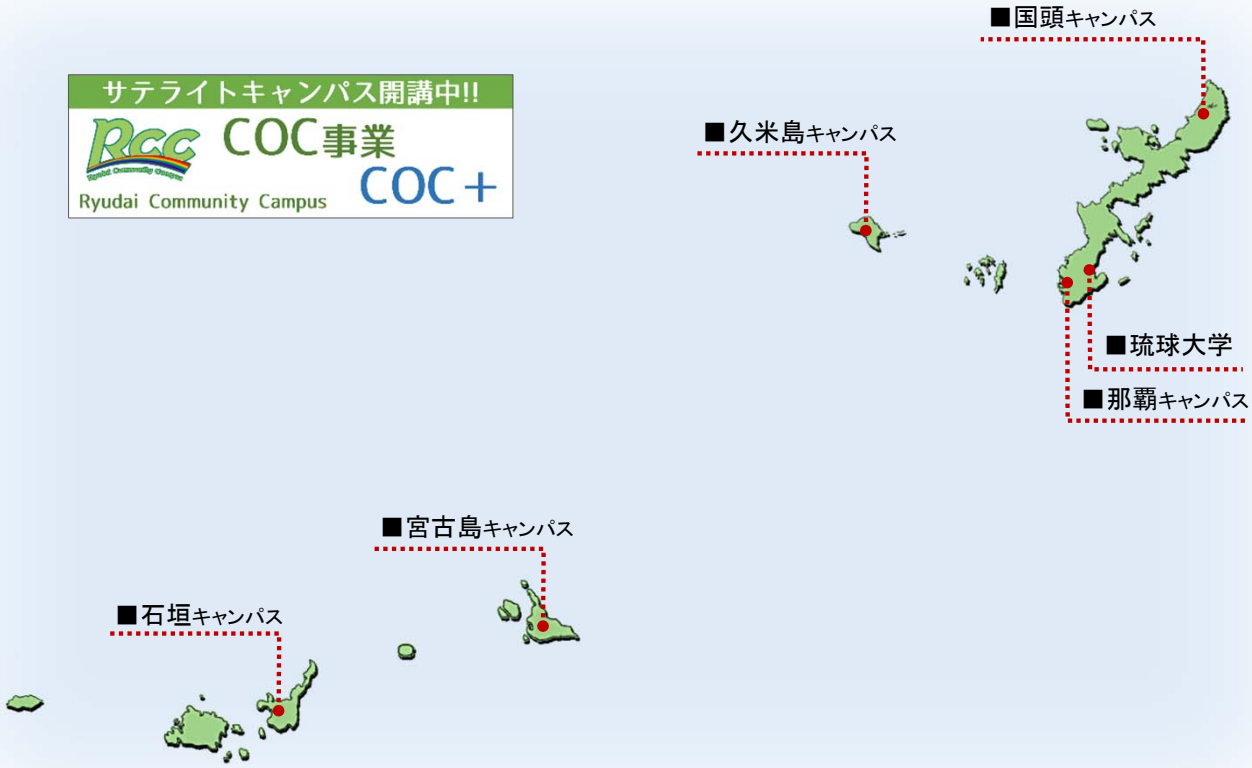
琉大コミュニティキャンパス(ＲＣＣ)事業

■ サテライトキャンパスについて

◇ 琉球大学では,平成２５年度文部科学省の「地（知）の拠点整備事業」に琉大コミュニティキャンパス(ＲＣＣ)事業が採択され,琉球大学サテライトキャンパスを那覇市,宮古島市,石垣市,久米島町,国頭村,大宜味村の６カ所に設置し,サテライトキャンパスでの出前講座の開催や,インターネットを活用した公開授業・公開講座等の配信を行い,島嶼地域の皆様をはじめ,多くの方々へ受講の機会を広げております。（大宜見キャンパスは令和元年度末にて廃止となりました。）

◇ 琉球大学サテライトキャンパスでは,出前での公開講座の開催や,サテライト教育システム（ビデオ会議システム）を活用し,公開講座をインターネットにより配信します。出前講座や配信される公開講座については各講座の募集案内をご確認ください。「サテライト配信講座」「出前講座」と記載があります。

サテライトキャンパス開講中!!
Ryudai Community Campus
COC事業
COC＋



久米島キャンパス

具志川農村環境改善センター
〒901-3124 久米島町字仲泊730番地

国頭キャンパス

国頭村民ふれあいセンター
〒905-1411 国頭村辺土名112

石垣キャンパス

石垣市立図書館
〒907-0013 石垣市浜崎町1番地の1

宮古島キャンパス

宮古島市中央公民館
〒906-0013宮古島市平良字下里315

那覇キャンパス

那覇市牧志駅前ほしぞら公民館
〒902-0067 那覇市安里2丁目1番地1号

【 サテライトキャンパスについてのお問合せ 】
国立大学法人琉球大学　地域連携推進課
〒903-0213　沖縄県中頭郡西原町字千原１番地
TEL:098-895-9058 ／ FAX:098-895-8185

文部科学省 地(知)の拠点
RCC Ryudai Community Campus

公開講座のご案内

■ お申込みについて

◇ 公開講座申込み専用予約サイト（ http://ercll.u-ryukyu.narayun.jp/） に会員登録を行い,希望する講座の申込みを行ってください。

【手順①】 申込みを行うには会員登録が必須となります（登録費無料）。入力したメールアドレスに確認メールが届き,承認するアドレスをクリックすると登録完了です。

【手順②】 会員登録後,申込み専用予約サイトから申込みを行ってください。受付け後に本学より連絡が届きます。なお,お電話によるお申込みは受け付けておりませんので,インターネットが利用できない方は,末尾の申込書を直接窓口へお持ちいただくか,FAXまたは郵送にてお申込みください。

公開講座申込み専用予約サイト　http://ercll.u-ryukyu.narayun.jp/

◇ 講座によっては,申込み先や申込み方法が異なる場合があります。各講座の募集内容をご確認ください。

◇ お申込み期間や受講料等については,各講座の募集内容をご確認ください。

◇ 受付けは先着順となりますので,定員に達し次第締切りとなります。

■ 受講料のお振り込みについて

◇ 有料の講座を受講する場合は,お申込み完了後すみやかに受講料のお振込みをお願いします。大学からは請求書等の送付はいたしませんのでご注意ください。

◇ 受講料は,講座開講日の１週間前までにお支払いください。

◇ 現金での納入は受け付けておりません。

◇ 受講料納入の際の振込手数料は,受講者の負担となります。

◇ 原則として,一度納入された受講料は,受講を取り消した場合でも返金できません。

◇ 入金の際は,ご依頼人名に受講者本人のお名前をご入力ください。ご本人以外の名義でご入金される場合は,公開講座担当窓口へご連絡ください。お支払期日を過ぎても入金確認ができない場合は,本学より確認の連絡を行います。

振込先銀行	琉球銀行　宜野湾支店
口 座 番 号	普通　４３０３８４
口 座 名 義	国立大学法人琉球大学
ご依頼人名	（受講者本人のお名前をご記入ください）

■ 受講にあたっての留意事項

◇ 講座によっては,受講料の他にテキスト代,保険料,教材費,宿泊費等が別途必要となる場合があります。

◇ 大学構内に自家用車等で来学され,守衛に入構目的を問われた場合は「公開講座の受講者」である旨を告げてください。

◇ 日程等が未定の講座については,決まり次第,公開講座申込み専用予約サイトでお知らせします。

◇ お申込み状況によっては,開講しない場合もありますので,あらかじめご承知おきください。

◇ **講座参加中の事故につきましては,本学は一切の責任を負いかねます。 レジャー活動系の公開講座等は各自で必ず保険にご加入ください。**

■ 公開講座担当窓口・お申込み先

琉球大学 総合企画戦略部 地域連携推進課 （大学本部棟１階）
〒903-0213　沖縄県中頭郡西原町字千原1番地
TEL：098-895-8019（平日8:30～17:15）　　FAX：098-895-8185
Email：koukai@acs.u-ryukyu.ac.jp

個人情報の取り扱いについて

公開講座申込み等で取得した個人情報については,本学の個人情報管理規則に基づき適切に管理し,当該講座の運営及び公開講座に関する情報の送付以外の目的には使用いたしません。

令和4年度公開講座一覧

	No.	講座名	開催期間	頁
一般講座	1	やんばる山学校：世界事前遺産登録地の今を体験し、学びを深めよう	9月17日(土)・10月1日(土) ・10月15日(土)	6
	2	観光基礎人材育成とその指導法を学ぶ体験的講座	3月4日（土）	6
	3	健康経営、SDGsにおける HRM アプローチの重要性	5月13日(金)・5月14日(土)	7
	4	会社の決算書の読み方を教えます	①7月土曜日13：00～16：00 ②7月土曜日13：00～16：00	7
	5	老年学への招待－健康長寿をめざして－	6月18日(土)・6月25日(土)	8
	6	がん患者・家族を癒す緩和ケアの実際	9月17日（土）	8
	7	生活文化のなかにおける沖縄伝統空手と健康 ～尿失禁対策の骨盤底筋体操～	9月11日（日）	9
	8	ｍＲＮＡワクチンってどんなもの	9月～10月	10
	9	ゲノム編集ってどんなもの	9月～10月	10
	10	音の体験教室	6月4日（土）	11
	11	沖縄の公害問題で考える平和学習	6月18日（土）	11
	12	シニアのための健康サッカー講座	2022/8/1～9/31毎週水・金 19:00～21:00 2023/2/1～3/31毎週水・金 19:00～21:00 上記以外の水・金19:30～21:00	12
	13	大学生のためのCOOKING	6月10日(金)・7月8日(金)・ 10月14日(金)・11月11日(金)・ 12月9日(金)	12
	14	リーダーのためのチーム・ビルディング	8月23日(火)	13
	15	新聞記者体験 エネルギーってなんだろう？　-全国かべ新聞コンテストへの道-	7月23日(土)	13
	16	琉大生がサッカーと勉強を教えます！	5月開始予定 基本的に毎週日曜日	14
	17	クリスマス サイエンス レクチャー	12月17日（土）	14
	18	昆虫の行動をコントロールしてみよう　－昆虫行動学入門－	7月31日（日）	15
	19	児童・生徒・指導者のためのハンドボール教室	4月９日（予定）～ 毎週土日	15
	20	～物理の魅力を教えます2022～	8月7日（日）	16
	21	琉大生による理科実験教室	12月24日（土）	16
	22	身近な化学「リサイクルの化学」	2月予定	17
	23	水素のチカラ ～水素を作る、貯める、使うを体験しよう～	7月頃実施予定 2月頃離島（未定）にて 実施予定	17
	24	夏休み工作教室－ホバークラフト	8月6日（土）	18
	25	夏休み工作教室　－　合金を溶かして風鈴づくり	7月30日（土）	18
	26	夏休み体験教室－エンジンの中をのぞいてみよう！～分解と組み立て～－	8月6日（土）	19
	27	夏休み工作教室　－　固形燃料で走る船	8月6日（土）	19
	28	夏休み工作教室－電気工事を体験しよう（小学生対象コース）	7月30日(土)	20
	29	夏休み工作教室－電気工事を体験しよう（中学生対象コース）	7月30日(土)	20
中止	30	~~夏休み工作教室　デスクトップPC組み立て・LANケーブル制作体験~~	~~7月30日(土)~~	~~21~~
	31	夏休み工作教室(ミラクル万華鏡)	7月30日(土)	21
	32	夏休み工作教室　－　電子回路の製作	8月6日（土）	22
	33	夏休み工作教室　－　折り紙建築	8月6日（土）	22
	34	島ヤサイをおいしく楽しく学ぼう♪	9月3日（土）	23
専門講座	35	ホールマネジメント	6月25日（土）	24
	36	第二種電気工事士試験対策講習（筆記・上期）	4月23日（土）・4月30日（土） ・5月7日（土）・5月14日（土） ・5月21日（土）	24
	37	第二種電気工事士試験対策講習（筆記・下期）	9月24日（土）・10月1日（土） ・10月8日（土）・10月15日（土） ・10月22日（土）	25
	38	第二種電気工事士試験対策講習（技能・上期）	6月4日(土)～7月16日(土)	26
	39	第二種電気工事士試験対策講習（技能・下期）	11月5日(土)～12月17日(土)	27
	40	心理リハビリテーション・ボランティア養成講座	4月23日（土）	28
	41	心理リハビリテーションキャンプin宮古島	8月24日（水）・8月25日（木） ・8月26日（金）	29

1 やんばる山学校：世界事前遺産登録地の今を体験し,学びを深めよう

一般向け講座

概　要	沖縄島北部やんばるの山は,琉球弧の地史を背景に独自の進化をとげた多種多様な野生動植物が生息・生育し,昨年７月に登録された世界自然遺産の中核をなす地域です。登録こそされたものの,世界自然遺産への正しい理解や適正な活用のあり方を学ぶ機会が少ないのが現状です。世界自然遺産登録地をいかに守り,未来へと継承していくのか,現地での様々なフィールドワークを通してやんばるの森林と人の暮らしのつながり,オーバーツーリズムなど観光による人間活動により惹起する影響を自らの目で確認します。そして,生物多様性豊かなやんばるの森の価値について,世界自然遺産登録を機に活用の可能性や発生が予見される問題点を多様なアプローチから3回連続講座で学びます。やんばるの生物多様性が地球科学の観点からみた多様性（ジオダイバーシティ）に支えられていることを学ぶ,辺戸岬周辺のフィールドワークも組まれています。		
講師名	大島　順子　（国際地域創造学部准教授） 尾方　隆幸（琉球大学教育学部准教授） 久高　将和　（一般社団法人やんばるビジョン代表理事）		
会　場	琉球大学「与那フィールド」及び国頭村内の森林やダム周辺		
定　員	20人	受講対象者	一般市民（高校生以上）,教育関係者及び観光関連事業者
受講料	4,280 円	申込み期間	初回開催日１か月前～１週間前まで(予定)

講義内容	実施日	時　間	内　容	担当講師
	9月17日（土）	9:30～16:30	世界自然登録地の今：イメージと現実	大島・久高
	10月 1日（土）	9:30～16:30	ジオダイバーシティの観点からみたやんばる	大島・尾方・久高
	10月15日（土）	9:30～16:30	世界自然遺産地域でのオーバーツーリズムを回避するには：観光振興と保全のバランスの取り方	大島・久高

その他	■開催協力／琉球大学農学部付属亜熱帯フィールド科学教育研究センター与那フィールド (講義室提供),国頭村森林組合(視察協力),(一社)やんばるビジョン（講師担当,現地案内） ■備考／・会場周辺の森林や林道で観察を行うので,歩きやすい靴・服装で参加してください。 ・当日は現地集合・解散です。 ・少雨決行ですが,天候の状況をみて内容を変更する場合があります。 ・万一の事故に備えて各自で任意の保険に加入してください。 ※申込者には,別途詳細の案内をお送りします。

2 観光基礎人材育成とその指導法を学ぶ体験的講座

一般向け講座

概　要	観光を基幹産業とする沖縄において,インバウンド（訪日客）やイントラバウンド（国内からの客）の急増に対応した宿泊施設や交通機関に勤務する人材育成は急務となっています。従来,様々な場において実務的な対応力研修は実施されてきましたが,本講座は実務家研修というよりも,一般市民も獲得しておくべき観光基礎人材としての資質・能力に関わる内容を軸としています。広く観光現象や地域の価値を理解し,その対応力やマインドを育成するためのプログラムを体験的に受けて頂くものです。小中高等学校段階における観光の学びを推進するためのスキルも磨きます。		
講師名	大島　順子　（国際地域創造学部准教授） 寺本　潔　（玉川大学教育学部　教授）		
会　場	琉球大学		
定　員	30 人	受講対象者	市民一般※
受講料	3,240 円	申込み期間	開催日１か月前～１週間前まで(予定)

講義内容	実施日	時　間	内　容
	3月4日（土）	9:30～16:30	講義及び実習

その他	■備考/※対象とする主な受講者は,観光基礎人材育成のための教育に関心を持つ市民,または観光を題材とした学びや指導法を獲得したい教員とします。

3　健康経営,SDGsにおける HRM アプローチの重要性　一般向け講座

概　要	日本の労働市場の中で,また学問領域の中で体系化されていない「HRM」及び「人事」領域の理解を深め,欧米のケーススタディを通して日本の「人事制度」を歴史的に俯瞰する。また,近年パンデミックの流行と共に叫ばれている,「健康経営」や「持続可能な開発目標SDGs/組織開発」の中で果たすべきHR/人事の役割や欧米におけるベストプラクティスの分析を通して,日本における進むべき HR の在り方やHuman Capital (人的資本)の重要性について沖縄で初開催,日本初の英国式HR資格保有者により解説する。 ⇒（期待される成果）①HR の略史や学問的なフレームワークとケーススタディに触れることでプラグマティックな視点を身に着けることができる。②社会学,心理学,経営学,経済学,人類学など学際的な視点で諸課題にアプローチすることができる。③ 「パンデミック/グローバル金融危機」や「健康経営」,「持続可能な開発目標SDGs」など我々を取り巻く「学問領域」を超えた諸問題,課題と,各々の専門分野を学際的に連携させることができる。			
講師名	荒川 雅志（琉球大学国際地域創造学部 教授） 杉本 大樹（株式会社 SSK コミュニケイションズHR推進部長）			
会　場	地域国際学習センター301講義室			
定　員	20　人		受講対象者	社会人全般
受講料	無料		申込み期間	初回開催日 1 か月前～ 1 週間前まで(予定)

講義内容	実施日	時　間	内　容
	5月13日（金）	18:00～19：30	第一講: HRM 概要と誕生背景及び日本の労働市場のコンテキストにおける HR
	5月14日（土）	18:00～19：30	第二講: 健康経営の枠組みにおける HRM アプローチの重要性

その他	■開催協力／共催：株式会社 SSK コミュニケイションズ

4　会社の決算書の読み方を教えます　一般向け講座

概　要	本講義は,企業の決算書を読んだことがない社会人の方に,短期間で会社の決算書の読み方と経営分析の仕方の基礎を学んでもらう目的で開設をするものである。会社の経営成績をイメージではなくデータに基づいて読めるようになる足がかりとなる講義を考えている。会社をみるうえで,会社の安全性（倒産しそうかどうか）,収益性（利益をしっかり稼いでいるか）,成長性（今後も成長し続けるか）という点が重要となってくるので,この点に絞って基本的なところを学んでもらいたいと考えている。			
講師名	多賀　寿史（国際地域創造学部　准教授）			
会　場	文系講義棟（調整中）			
定　員	10　人		受講対象者	ビジネスマン
受講料	3,240　円		申込み期間	初回開催日 1 か月前～ 1 週間前まで(予定)

講義内容	実施日	時　間	内　容
	7月　土曜日（調整中）	13:00～16：00	決算書の仕組みと読み方
	7月　土曜日（調整中）	13:00～16：00	決算書を実際に分析してみよう・まとめ

その他	

5　老年学への招待－健康長寿をめざして－　一般向け講座

概　要	超高齢社会が進展する中,高齢者及び高齢期の現状と課題並びに老化のプロセスを理解することの必要性は,人生を理解し健康長寿を目指す上で,ますます重要となっている。本講座では,老年学の研究成果を踏まえて，社会学的,生物学的,及び心理学的な領域から正しい老化のプロセスを学ぶことで,加齢に伴う心身の変化及び主観的幸福感について,講義と話し合いを通して理解を深めることを目的としている。また,理論と実践の融合を目指し,「生涯発達」をコンセプトとして,正しい老化のプロセスに対して理解を深めることで,健康長寿及び主観的幸福感の影響要因を共有する。		
講師名	下地敏洋（琉球大学大学院教育学研究科・教授）		
会　場	教育学部棟103号室		
定　員	25　人	受講対象者	一般
受講料	無料	申込み期間	初回開催日１か月前～１週間前まで(予定)

講義内容	実施日	時　間	内　容
	6月18日（土）	10：30～12：00	老化のプロセスと健康長寿者の特徴について
	6月25日（土）	10：30～12：00	主観的幸福感の要因と生きがいについて

その他	■備考／教室が変更になることがあります。

6　がん患者・家族を癒す緩和ケアの実際　一般向け講座

概　要	がんは、日本人の死因で最も多い病気です。がん患者さんは、がん自体の症状のほかに、痛み、倦怠感などのさまざまな身体的な症状や、落ち込み、悲しみなどの精神的な苦痛を経験します。 「緩和ケア」は、がんと診断されたときから行う、身体と心の苦痛をやわらげるためのケアです。 本公開講座では、がん患者さんのQOL(Quality of Life：生活の質）の向上に寄与する「緩和ケア」について、広くご理解いただくことを目的にプログラムを構成しました。皆様とともに、緩和ケアについての知識を共有できる場として、本公開講座を提供したいと思います。		
講師名	照屋　典子　(琉球大学医学部成人・がん看護学・教授） 久志　一朗　(国立病院機構　沖縄病院　医師） 奥間　めぐみ　(国立病院機構　沖縄病院　公認心理士） 世嘉良　和希　(国立病院機構　沖縄病院　緩和ケア病棟　副看護師長） 富川　浩蔵　(国立病院機構　沖縄病院　緩和ケアチーム担当看護師） 赤坂　さつき　(国立病院機構　沖縄病院　管理栄養士） 大湾　勤子　(国立病院機構　沖縄病院　医師）		
会　場	国立病院機構沖縄病院　　会議室		
定　員	50　人	受講対象者	一般・患者家族
受講料	無料	申込み期間	開催日１か月前～１週間前まで(予定)

講義内容	実施日	時　間	内　容	担当講師
	9月17日（土）	13：00～13：30(30分)	緩和ケア概論	照屋　典子
		13：30～14：20(50分)	がんの痛みを癒す疼痛コントロールの実際	久志　一朗
		14：30～15：00(30分)	がんと心のケア	奥間　めぐみ
		15：00～15：20(20分)	沖縄病院緩和ケア病棟／緩和ケアチーム活動の紹介	世嘉良・富川
		15：20～15：40(20分)	がん治療中の食事と栄養について	赤坂　さつき
		15：40～16：00(20分)	総合討論／質疑応答	大湾　勤子

その他	■共催：国立病院機構　沖縄病院

7 生活文化のなかにおける沖縄伝統空手と健康 ～尿失禁対策の骨盤底筋体操～

一般講座

概　要	空手の発祥の地である沖縄県から空手の重要性を発信して地域社会へ貢献したいと願う空手家と看護師との連携による健康技をご紹介します。今回は,小林流・少林流・上地流・剛柔流の空手家による基本型の実践,高齢者の健康法としての空手,空手型の理論と実践哲学,空手の基本技である型,その重要性を「なるほど！」と実感できます。さらに泌尿器科分野で健康を守るコンチネンスリーダー看護師により泌尿器科受診への勧め,排尿自立にむけた対応,尿失禁対策としての骨盤底筋訓練の実演について学べます。　沖縄の未来に夢を託して沖縄伝統空手が国指定無形文化財,さらにはユネスコ世界遺産として登録されることを願っています。
講師名	大湾 知子　(琉球大学医学部保健学科成人・がん看護学　准教授・コンチネンスリーダー 国際沖縄剛柔流空手道連盟　七級) 當山 悦子　(琉球大学病院 副看護師長・コンチネンスリーダー) 大湾 朝成　(あさひ訪問看護ステーション　理学療法士) 比嘉 稔　(沖縄小林流空手道究道館連合会　会長　範士十段) 比嘉 康雄　(沖縄小林流空手道究道館連合会　泉崎道場館長　練士六段) 島袋 善俊　(国際沖縄小林流聖武館空手道協会　大里支部館長　練士六段) 島袋 善保　(国際沖縄少林流聖武館空手道協会　沖縄総本部会長　範士十段) 仲程 力　(沖縄空手道協会上地流 範士十段/沖縄県指定無形文化財「沖縄の空手・古武術」保持者) 米里 吉則　(国際沖縄剛柔流空手道連盟 七段) 上原 米和　(国際沖縄剛柔流空手道連盟 八段) 蔵元 雅一　(国際沖縄剛柔流空手道連盟 八段) 東恩納盛男 (国際沖縄剛柔流空手道連盟 最高顧問/沖縄県指定無形文化財「沖縄の空手・古武術」 保持者　（一社）沖縄伝統空手国指定無形文化財・ユネスコ登録推進協会　理事長) 津波 高志　(琉球大学名誉教授) 佐和田勇人（沖縄県文化観光スポーツ部空手振興課 課長）
会　場	沖縄空手会館 研修会場
定　員	99　人
受講対象者	一般市民
受講料	無料
申込み期間	開催日１か月前～１週間前まで(予定)

講義内容

開催日	時　間	内　容		
9月11日（日）	13:30~13:35	沖縄県空手振興課より祝辞・挨拶	佐和田 勇人	
	13:30～13:45	尿失禁の予防と対策：骨盤底筋訓練	大湾　知子	
	13:45～14:00	病院における排尿自立のための骨盤底筋訓練	當山　悦子	
	14:00～14:10	在宅における排尿自立の基本動作	大湾　朝成	
	14:10～14:20	小林流空手：ジオン・ナイハンチ	比嘉　稔	比嘉　康雄
	14:20～14:30	少林流空手：セイサン・ワンスー	島袋　善保	島袋　善俊
	14:30～14:40	上地流空手：サンセイリュウ	仲程　力	
	14:40～15:00	剛柔流空手：テンショウ・セーサン クルルンファ・セーパイ	東恩納 盛男 蔵元 雅一	上原 米和 米里 吉則
	15:00～15:30	一般社団法人　沖縄伝統空手国指定無形文化財・ユネスコ登録推進協会からの 発信　（パネルディスカッション） 世界各国オンライン参加者との対応	東恩納　盛男 / 仲程　力 島袋　善保 / 比嘉　稔 津波 高志 / 大湾 知子	

その他	■開催協力/一般社団法人　沖縄伝統空手国指定無形文化財・ユネスコ登録推進協会、沖縄空手会館 ■当日会場参加可能（99人限定）、QRコードよりオンライン参加可能 ■琉球大学サテライトキャンパス（石垣島・宮古島・久米島・那覇・国頭）へも配信予定。 ■パネルディスカッションでは、世界各国・国内外の参加者と質疑応答可能です。

8 mRNAワクチンってどんなもの　一般講座

概　要	2020年に新型コロナウイルス感染症が世界的に拡大してから、「mRNAワクチン」が初めて実用化され、日本でも新型コロナウイルスのワクチンとして多くの人に接種されています。mRNAワクチンはどのようなしくみではたらくのでしょうか。DNAからRNAを経てタンパク質へ至る遺伝情報の流れを概説した上で、他のワクチンと比較しながら解説します。			
講師名	黒柳秀人（医学研究科・教授）			
会　場	地域国際学習センター301講義室または共通教育棟118教室			
定　員	20　人		受講対象者	市民一般
受講料	無料		申込み期間	開催日１か月前～１週間前まで(予定)
講義内容	開催日	時　間		
	2022年9～10月頃	60～90分	新型コロナウイルスのワクチンとして実用化された「mRNAワクチン」のしくみと工夫について概説	
その他	■備考/生化学講座ウエブサイト　http://biochem.med.u-ryukyu.ac.jp//			

9 ゲノム編集ってどんなもの　一般講座

概　要	2020年のノーベル化学賞は,ゲノム編集を高効率で行う手法を開発した欧米の2人の女性科学者に贈られました。ゲノム編集とはどんなものでしょうか。DNAからRNAを経てタンパク質へ至る遺伝情報の流れを概説した上で,生命科学研究に広く利用され,日本でも食用として販売が始まっているゲノム編集生物の作製方法について解説します。			
講師名	黒柳秀人（医学研究科・教授）			
会　場	地域国際学習センター301講義室または共通教育棟118教室			
定　員	20　人		受講対象者	市民一般
受講料	無料		申込み期間	開催日１か月前～１週間前まで(予定)
講義内容	開催日	時　間		
	2022年9～10月頃	60～90分	２人の女性研究者が2020年のノーベル化学賞を受賞したことで一般にも知られるようになったゲノム編集について概説	
その他	■備考/生化学講座ウエブサイト　http://biochem.med.u-ryukyu.ac.jp/			

10 音の体験教室　一般講座

概　要	音響学の体験教室：非日常の音空間の体験・無響室残教室 気体であるヘリウムガス内の音波の伝搬は空気内の音波の伝搬より２倍ほど早くなるとの実験結果があります。そのことを実験で示すためにヘリウム入り風船と空気入り風船を用意してそれぞれに音の振動を与えて音の大きさに変化があることを確認して頂く実験を行う。		
講師名	渡嘉敷健（工学部工学科建築学コース）		
会　場	琉球大学工学部1号館222教室		
定　員	50　人　程度	受講対象者	市民一般（高校生以下無無料）
受講料	2,720円（高校生以下無料）	申込み期間	開催日１か月前～１週間前まで(予定)

講義内容	開催日	時　間	内　容
	6月4日（土）	13:30～15:00	音響学の体験教室：非日常の音空間の体験・無響室残教室

その他	■備考/台風及び自然災害での日程変更あり

11 沖縄の公害問題で考える平和学習　一般講座

概　要	沖縄県内にある米軍専用施設は日本全国の７０％で集中しています。米軍基地から派生する公害には,「典型七公害」と呼ばれる大気汚染,水質汚濁,土壌汚染,騒音,振動,悪臭,地盤沈下の問題が少なからず見られ,住民に影響があります。そのため,本講座では,米軍航空機の騒音問題及び,基地から派生すると思われる有害物質による土壌汚染,水質汚染の現状の問題について調査結果を解説し,70年以上前に行われた沖縄での地上戦争における平和学習を環境面で考えるための講話を行います。		
講師名	渡嘉敷健（工学部工学科建築学コース） 河村雅美（沖縄国際大学非常勤講師） 田代　豊（名桜大学教授）		
会　場	琉球大学工学部1号館222教室		
定　員	50　人　程度	受講対象者	市民一般
受講料	2,720円	申込み期間	開催日１か月前～１週間前まで(予定)

講義内容	開催日	時　間	内　容	担当講師
	6月18日（土）	13:00~14:10	沖縄の米軍基地から発生する航空機騒音に関する調査研究	代表：渡嘉敷健
		14:20~15:30	沖縄本島中部地域を中心とする環境汚染	田代　豊
		15:30~16:40	基地からの汚染による,わたしたちの水の危機	河村雅美
		16:40～17：00	質疑応答	

その他	■備考/台風及び自然災害での日程変更あり

12 シニアのための健康サッカー講座　一般講座

概　要	中高年の健康づくりの一環として40歳以上のサッカー愛好者をつどい,生涯スポーツの習慣化を図る。毎週2回(水,金)グランドにてサッカーの仲間とゲームを楽しみ,語り合う機会を提供し健康づくりを第一義とする。交流のためのケーム設営および運営は自主的に行うこととする。		
講師名	姜 東植（工学部工学科 准教授） 笹澤 吉明（教育学部生涯教育課程 准教授）		
会　場	学内 （琉球大学千原キャンパスのサッカーグラウンド）		
定　員	20　人　程度	受講対象者	40歳以上の方
受講料	無料（※材料費1000円を徴収致します.）	申込み期間	初回開催日１か月前～１週間前まで(予定)

講義内容	開催日	時　間	内　容	担当講師
	2022/8/1～9/31 毎週水・金	19:00～21:00	交流試合およびケーム運営	姜　東植 笹澤　吉明
	2023/2/1～3/31 毎週水・金	19:00～21:00	交流試合およびケーム運営	姜　東植 笹澤　吉明
	上記以外の水・金	19:30～21:00	琉大女子サッカー部と共同トレーニング	姜　東植 笹澤　吉明

その他	■開催協力/琉球大学　（ 共催：琉大女子サッカー部,沖縄県シニアサッカー連盟 ） ■備考/万一の事故に備えて各自で任意の傷害保険等に加入してください。(必須)

13 大学生のためのCOOKING　一般講座

概　要	趣旨：自分自身の食生活に関心をもち，食の自己管理能力や調理の基礎基本を学ぶ 内容：料理の形態，調理に関する講義・調理の基礎基本の習得及び調理実習		
講師名	井口　直子（農学部亜熱帯生物資源科学科　准教授）		
会　場	琉球大学教育学部　306教室		
定　員	10　人	受講対象者	大学生1年次
受講料	4,280円(別途、材料費2700円徴収します.)	申込み期間	初回開催日１か月前～１週間前まで(予定)

講義内容	開催日	時　間	内　容
	6月10日（金）	13:00～16:00	・講義:健康と食事（朝食） ・調理の基本調理実習：しらすトースト，野菜スープ，ヨーグルトあえ
	7月8日（金）	13:00～16:00	・講義：野菜の種類,洗い方,茹で方 ・調理実習：ゆかりごはん，豚汁，和え物
	10月14日（金）	13:00～16:00	・講義：主菜・副菜について ・調理実習：ごはん,豚肉のしょうが焼き,おひたし,すまし汁
	11月11日（金）	13:00～16:00	・講義：季節の料理 ・調理実習：きのこごはん,サケのホイル焼き,おひたし,さつまいものゴマバタ煮
	12月9日（金）	13:00～16:00	・講義：沖縄の郷土料理 ・調理実習：トゥンジージューシー,スヌイの和え物,イナムドゥチ,アガラサー

その他	■備考/万一の事故に備えて,各自で任意の保険に必ず加入してください。

14 リーダーのためのチーム・ビルディング　一般講座

概　要	趣旨：部長や生徒会長など学校でリーダーとして孤軍奮闘している学生をサポートすることを目的としています。 内容：コーチングやファシリテーションというチーム・ビルディングに関連するスキルについて学習します		
講師名	井川　浩輔（国際地域創造学部国際地域創造学科・准教授）		
会　場	文講114教室		
定　員	12　人	受講対象者	中学1年生～高校3年生
受講料	無料	申込み期間	開催日１か月前～１週間前まで(予定)

講義内容	開催日	時　間	内　容
	8月23日(火)	13:00～15:00	コーチング・スキルとファシリテーション・スキルの習得

その他	■備考/万が一の事故に備えて，各自で任意の保険に必ず加入してください。実施日や教室が変更になる場合があります。

15 新聞記者体験 エネルギーってなんだろう？ -全国かべ新聞コンテストへの道-　一般講座

概　要	「エネルギーを大切に！」「省エネ！」など,エネルギーという言葉をよく耳にしますが,そもそもエネルギーとは何なのでしょうか？この講座では,県内のエネルギー関連施設を自分で取材し,新聞作りにチャレンジします。身近なエネルギーについて,自分で集めたインタビュー記事や写真を使ってエネルギー新聞を作ってみよう！作成した新聞は,かべ新聞コンテスト(全国版)に応募できます(フォームを用意しています)。		
講師名	岡本　牧子　(教育学部技術教育専修　准教授) 濱田　栄作　(教育学部理科教育専修　教授) 清水　洋一　(教育学部　名誉教授)		
会　場	教育学部本館101号室,学外		
定　員	20　人	受講対象者	小学４～６年生とその保護者
受講料	無料	申込み期間	開催日１か月前～１週間前まで(予定)

講義内容	開催日	時　間	内　容	担当講師
	7月23日（土）	13:00～14:30	近隣のエネルギー施設へ取材体験(現地集合)	岡本・清水・濱田
		14:30～16:00	資料・記事整理と新聞制作	濱田・清水・岡本

その他	■開催協力/沖縄エネルギー環境教育研究会 ■備考/新型コロナウイルスの影響により,実施時期が変更となる場合があります。 取材先の条件によって,500円程度の保険料をお願いする場合があります。 対象学年以外のご兄弟の同伴も可能ですが,エネルギー関連施設への見学名簿作成のため,お申し込みの際は参加される方すべて(保護者等も含む)のご記入をお願い致します。取材では写真撮影をしますので,可能な方はデジタルカメラをお持ちください(SDカードはこちらで用意します)。 プリントは講座中に行います。取材先は全て屋外で行われることが想定されますので,帽子・飲み物を持参して暑さ対策をして参加してください。

16 琉大生がサッカーと勉強を教えます！ 一般講座

概　要	本講座は,昨今課題である児童・生徒の学力や体力の低下の問題に立ち向かうものである。対象は小学生男女であり,低～高学年まで全てである。琉球大学サッカー部を中心とする学生が,サッカー教室を通じて体を動かす楽しさを伝えた後,宿題の援助や苦手科目の克服などを目指した学習教室を展開し,「文武両道」の精神を身につけさせる。本講座は学生の若いエネルギーを子ども達にぶつけ,体当たり指導することによって,子ども達の「やる気」を育てる一助となることも目指し,若い先生が少なくなった学校現場の補足的な役割も期待できる。さらに学生諸君は教えることを通じて自らを成長させる良い機会となる。また,講座終盤では親子による親睦試合を行い,カレーパーティーを開き親子の絆を図る。さらに,夏期はビーチサッカー（親子大会,スイカ割り含）も経験し,サッカーの楽しさを広げる。日曜の朝から活動することよって生活習慣を整え,月曜からの学校の学習活動にスムーズに入れるようにする。例年約100名の参加者がある人気講座であり,NHKの「あさイチ」でも取材され全国から注目されている。			
講師名	笹澤　吉明（琉球大学教育学部　准教授） 姜　東植（琉球大学工学部　准教授） 琉球大学サッカー部学生			
会　場	琉球大学サッカー場（雨天時Asteeda Arena（第一体育館）及び講義室（夏季は西原きらきらビーチの時もある）			
定　員	100　人		受講対象者	小学生
受講料	3,000円（年間）		申込み期間	初回開催日１か月前～１週間前まで(予定)

講義内容	開催日	時　間	内　容	担当講師
	調整中５月開始予定 基本的に毎週日曜日	8:30～10:00	サッカー教室	笹澤（姜）学生
		10:00～11:00	学習教室	笹澤（姜）学生
		11:00～14:00	試合応援（自由参加）	

その他	■備考/ 学生の遠征や大会等で都合がつかない場合は休講となることもあります。 将来プロを目指す子から女子や初心者まで大歓迎です。 子ども達の生活習慣を整えることを目的の一つとするため,運動,栄養,　休養などのアドバイスを御父兄に行うこともあります。 期間は5月から翌年3月までので30回開講しています。スクールお揃いの琉大ユニフォームTシャツを安価で販売しています。希望される方はスクールが始まってから担当学生に申し出てください。 雨天時は,体育館にて行うことや,スケジュールの都合から土曜開校になることもあります。 土曜日開校はは８：００から始まりますのでご注意ください。変更のある場合は,琉大サッカー部のHPや事務からのメール連絡によって連絡します。 なおこの取り組みは,平成14年3月にNHKの番組「あさイチ」にて報道され,全国に紹介され注目されています。 ※新型コロナウイルス感染症拡大状況により講座を中止（開講減数）する場合があります。

17 クリスマス サイエンス レクチャー 一般講座

概　要	科学のクリスマスプレゼントを皆さんに贈ります。大学生のお兄さんやお姉さんと一緒に，ワクワクするような実験や観察を体験して，今まで見過ごしていた，いろいろな不思議にせまります。 きっと，もっと，科学が好きになりますよ!			
講師名	濱田 栄作（琉球大学教育学部 教授）			
会　場	教育学部棟 4階 422室			
定　員	12　人		受講対象者	小学４～６年生および中学生
受講料	無料		申込み期間	開催日１か月前～１週間前まで(予定)

講義内容	開催日	時　間	内　容
	12月17日（土）	13：00～17：00	実験や観察を通して自然や科学を楽しみながら学びます。

その他	■備考/

18 昆虫の行動をコントロールしてみよう －昆虫行動学入門－

一般講座

概　要	趣旨：昆虫の不思議な行動を通して,自然科学への興味・関心を高めてもらう事を目的に実施します。 内容：身近な昆虫の不思議な性質を利用した実験を通して,昆虫行動の興味深い仕組みについて学びます。			
講師名	杉尾幸司 (大学院教育学研究科　教授) 宮國泰史 (地域連携推進機構　特命講師)			
会　場	教育学部本館422教室			
定　員	16　人		受講対象者	中高校生
受講料	無料		申込み期間	開催日１か月前～１週間前まで(予定)
講義内容	開催日	時　間	内　容	
	7月31日（日）	10:00～12:00	昆虫行動に関する講義と実験	
その他	■備考/万一の事故に備えて,各自で任意の保険に必ず加入してください。 日程については,新型コロナウイルスの感染状況等に応じて変更する可能性があります。			

19 児童・生徒・指導者のためのハンドボール教室

一般講座

概　要	沖縄県内の小学生・中学生・高校生およびその指導者に対し,ハンドボール競技の技術・戦術・指導法を伝えることを基本とします。対象のレベルに応じた技術・戦術・指導法について,より的確に対象者が身につけることを目的とします。原則として,受講生を限定せず,学校の部活動単位での集合型公開講座を主たる形態とします。			
講師名	三輪一義（琉球大学教育学部保健体育専修　教授）			
会　場	Asteeda Arena（琉球大学第一体育館）			
定　員	200　人		受講対象者	ハンドボール（小・中・高）部活動者及び指導者
受講料	無料		申込み期間	
講義内容	開催日	時　間	内　容	
	4月9日(土）～3月12日(日)	土曜日： 13:00～17:00	ハンドボールの技術・戦術・指導法とその理論	
		日曜日： 10:00～16:00		
その他	■協力開催/琉球大学男女ハンドボール部・教育学部保健体育専修・沖縄県ハンドボール協会 ■備考/集合型公開講座のスタイルは実質的に8年前より実施しており,令和2,3年度はコロナ禍により通年実施は出来ませんでしたが,令和元年12月末時点の実績において,参加者は延べ人数で,児童生徒856人,指導者59人に及びます。実技指導の補助員に,琉球大学男女ハンドボール部員および教育学部保健体育科有志学生を充てて,これまで8年間の指導経験を踏まえて,指導内容を充実させる予定です。			

20 ～物理の魅力を教えます2022～ 一般講座

概　要	琉球大学理学部物理系では毎年夏に,中高生以上を中心とした理科好きの一般の皆様に,様々な物理の魅力を伝える講座を開いています。講座の前半は最新の物理関係のトピックスや琉球大学で研究されている最先端の物理についての講演を行います。後半は物理の魅力の詰まった各種実験実演など自由に参加できるプログラムになっています（参加申込不要,途中入退場自由です）。　生き生きとした最先端物理学の世界に触れる機会を提供したいと思いますので,物理が好きな人も得意でない人も,是非不思議体験をしにきてください。			
講師名	前野昌弘（理学部物質地球科学科准教授） 瓜生康史（理学部物質地球科学科教授） 眞榮平孝裕（理学部物質地球科学科教授） 與儀護（理学部物質地球科学科准教授） 辺土正人（理学部物質地球科学科教授） 田原周太（理学部物質地球科学科准教授） 阿曽尚文（理学部物質地球科学科教授） 小林理気（理学部物質地球科学科助教）			
会　場	琉球大学理系複合棟			
定　員	50　人		受講対象者	小中高校生・一般
受講料	無料		申込み期間	事前申込不要

講義内容	開催日	時　間	内　容
	8月7日（日）	13:00～17:00	講演＆実験体験

その他	■備考/講座内容などは,ホームページ"http://www.phys.u-ryukyu.ac.jp/koza2022/"にて情報発信します。状況によっては,ネットワークによる遠隔講演のみを実施します。事前申込不要で当日参加可能です。途中入場・途中退場も可能です。

21 琉大生による理科実験教室 一般講座

概　要	琉球大学理学部物質地球科学科の教員を志望している大学４年生が中心となって,小中高校生向けの実験教室を開催します。物質地球科学科は物理と地学を勉強する学科です。この教室では物理・地学に関する楽しい実験などを見たり体験したりできるほか,工作なども楽しめるようになっています。　小中高校生向けですが,理科に興味の全ての方が参加可能です。　理科の不思議を見て聞いて,触りにそして作りに来てください。			
講師名	前野昌弘（理学部物質地球科学科准教授）			
会　場	琉球大学理系複合棟			
定　員	100　人		受講対象者	小中高校生・一般
受講料	無料		申込み期間	事前申込不要

講義内容	開催日	時　間	内　容
	12月24日（土）	13:00～17:00	実験体験

その他	■備考/講座内容などは,ホームページhttp://www.phys.u-ryukyu.ac.jp/jikken2022/にて情報発信します。状況によっては,ネットワークによる遠隔講演のみを実施します。事前申込不要で当日参加可能です。途中入場・途中退場も可能です。

22 身近な化学「リサイクルの化学」 一般講座

概　要	現代では多くの科学技術を用いた製品が日常にあふれている。しかしながら現代はその構造が複雑化・高度化しているため,学校で習ったことと関連性を見出すことができない。さらに近年,初等教育・中等教育において実験授業が減少しつつあるため,子供たちから一層理科の有益性と興味を感じづらくなりつつある。本授業は,化学を中心として,身の回りにある自然・製品のしくみの中にどのように化学が使われているかを,高校生以下の学生に向けて,現役大学生が中心となって実験講座を行う。今年度は1回とし,リサイクルに関わる化学現象・物質をテーマに解説・実験を行う。なお,遠隔になった場合は各自で道具・材料を揃えてもらう可能性がある。		
講師名	中川鉄水（理学部・助教） 福本晃造（琉球大学教育学部・准教授）		
会　場	地域国際学習教育センター301講義室		
定　員	30　人	受講対象者	高校生以下
受講料	無料	申込み期間	開催日１か月前～１週間前まで(予定)

講義内容	開催日	時　間	内　容
	2月予定	2時間	身近な化学「リサイクルの化学」

その他	■備考/

23 水素のチカラ ～水素を作る,貯める,使うを体験しよう～ 一般講座

概　要	水素エネルギー社会到来が間近に迫っているが,沖縄では未だ水素ステーションや水素燃料電池自動車などの導入例がほとんどなく,沖縄県民にはなじみの薄いものとなっている。しかしながら水素エネルギーは地産地消可能なエネルギー資源であるため,沖縄のような島嶼地域こそ国内に先駆けて水素社会になるべきだと考えている。本講座は,こういった状況を踏まえ,沖縄県民に水素を認知し,正しい知識を持ってもらい,水素エネルギー社会へスムーズに移行するための草の根活動として,子供から大人まで幅広い年齢層に「水素教育」なるものを提供することを趣旨とする。具体的な内容としては,来るべき水素社会の形,基本的な水素の性質,水素製造,貯蔵,利用の講義を行いつつ,関連した実験（電気分解による水素発生,水素貯蔵材料アンモニアボランを用いた水素放出反応,水素燃料電池ラジコン）を体験してもらう。ただし,遠隔実施になった場合は実験は行わず,実験の動画等を配信する予定である。		
講師名	中川鉄水（理学部・助教）		
会　場	琉球大学内およびサテライトキャンパスのうち１～2か所を予定		
定　員	30　人	受講対象者	市民一般・学生
受講料	無料	申込み期間	開催日１か月前～１週間前まで(予定)

講義内容	開催日	時　間	内　容
	7月	2時間	水素のチカラ@琉球大学千原キャンパス
	2月	2時間	水素のチカラ@離島（未定）

その他	

24 夏休み工作教室－ホバークラフト　一般講座

概　要	趣旨：ものづくりの楽しさや，不思議さ等の体験を通して，子供たちが科学技術に親しみを持つことを目的にしています。 内容：モーターを用いてホバークラフトを作ります。「気圧」って何だろう？を遊びながら勉強しましょう。			
講師名	大城　諒士　（工学部技術部・技術専門職員） 玉那覇　厚雄（工学部技術部・技術専門職員） 名嘉　秀和　（工学部技術部・技術専門職員） 渡慶次　高也（工学部技術部・技術職員） 山下　大輔　（工学部技術部・技術職員） 東舟道　裕亮（工学部技術部・技術職員）			
会　場	琉球大学工学部4号館211室			
定　員	10　人		受講対象者	小学1～３年生（保護者同伴のこと）
受講料	無料（材料費として600円を徴収します.）		申込み期間	開催日１か月前～１週間前まで(予定)
講義内容	開催日	時　間	内　容	
	8月6日(土)	9:30～11:30	ホバークラフトの製作	
その他	■備考/・万一の事故に備えて,各自で任意の保険に加入してください。 ・講座中に写真撮影をおこない,工学部技術部の活動報告の一環としてweb等に公開する場合があります。予めご了承の上,お申し込みください。 ・当日は必ず保護者同伴でお願いします。			

25 夏休み工作教室　－　合金を溶かして風鈴づくり　一般講座

概　要	趣旨：もの作りの楽しさや,不思議さ等の体験を通して,子供たちが科学技術に親しみを持つことを目的にしている。 内容：鋳物砂で作った型の中に,溶けた合金（比較的低融点の金属）を流し込み風鈴を作る。			
講師名	與那覇　敏明（工学部技術部　技術専門職員） 大城　成栄　（工学部技術部　技術専門職員） 宮城　紀良　（工学部技術部　技術専門職員） 山里　將史　（工学部技術部　技術職員） 我如古　将斗（工学部技術部　技術職員） 安江　洋人　（工学部技術部　技術職員）			
会　場	琉球大学工学部　付属工作工場　鋳物室			
定　員	8　人		受講対象者	小学校５・６年生
受講料	無料(材料費として1000円を徴収します.)		申込み期間	開催日１か月前～１週間前まで(予定)
講義内容	開催日	時　間	内　容	
	7月30日（土）	13：00～17：00	合金を溶かして風鈴づくり	
その他	■備考/万が一の事故に備えて,各自で任意の障害保険等に加入して下さい。 講座中に写真撮影を行い,工学部技術部の活動報告の一環としてWeb等に公開する場合があります。予めご了承の上お申し込み下さい。また,当日は保護者の皆様は作業場外の窓からの見学となります。			

26 夏休み体験教室－エンジンの中をのぞいてみよう！ ～分解と組み立て～ 一般講座

概　要	（趣旨）身の回りにあるが,普段は中々触れることの無い自動車のエンジンについて,その仕組みを学ぶ機会を設けることで,受講者が機械工学分野に興味を持ってもらうことを目的としています。 （内容）はじめに,エンジンが始動することを確認し,冷却している間に内部の構造や燃焼の仕組みを学びます。その後,実際にエンジンを分解し,各部品の役割等を確認しながら,正確に組立てを行います。最後に,エンジンが始動することを確認し,終了となります。			
講師名	山里 将史　（工学部技術部　技術職員） 大城 成栄　（工学部技術部　先任技術専門職員） 勢理客 勝則　（工学部技術部　技術専門職員） 佐久本 華乃　（工学部技術部　技術職員）			
会　場	琉球大学工学部附属工作工場			
定　員	4　人		受講対象者	中学生　以上
受講料	無料(※材料費として500円を徴収します.)		申込み期間	開催日１か月前～１週間前まで(予定)
講義内容	開催日	時　間	内　容	
	8月6日(土)	13：00～17：00	エンジンの仕組みについて（座学）, エンジンの分解及び組み立て（実技）	
その他	■備考/・万一の事故に備えて,各自で任意の保険に加入して下さい。 ・作業中にオイルやグリス等の油脂類を取り扱います。靴履き,汚れても問題ない服装での参加をお願いいたします。 ・講座中に写真撮影を行い,工学部技術部の活動報告の一環としてweb等に公開する場合があります。予めご了承の上,お申し込みください。			

27 夏休み工作教室　－　固形燃料で走る船 一般講座

概　要	趣旨：もの作りの楽しさや,不思議さ等の体験を通して,子供たちが科学技術に親しみを持つことを目的にしている。 内容：熱機関を利用したポンポン船を製作しながら,作動原理や金属加工などを学びます。			
講師名	宮城　紀良　（工学部技術部　技術専門職員） 與那覇　敏明（工学部技術部　技術専門職員） 照屋　泰彦　（工学部技術部　技術専門職員） 名嘉　海人　（工学部技術部　技術専門職員） 安江　洋人　（工学部技術部　技術職員） 野原　幸則　（工学部技術部　再雇用職員）			
会　場	琉球大学工学部　工1-122			
定　員	10　人		受講対象者	小学校５・６年生
受講料	無料(※材料費として500円徴収します.)		申込み期間	開催日１か月前～１週間前まで(予定)
講義内容	開催日	内　容		
	8月6日（土）	固形燃料で走る船作り		
その他	■備考/万が一の事故に備えて,各自で任意の障害保険等に加入して下さい。 講座中に写真撮影を行い,工学部技術部の活動報告の一環としてWeb等に公開する場合があります,予めご了承の上お申し込み下さい。			

28 夏休み工作教室 －電気工事を体験しよう（小学生対象コース）

一般講座

概　要	趣旨：ものづくりの楽しさや，不思議さ等の体験を通して，子供たちが科学技術に親しみを持つことを目的にしています。 内容：電気工事用工具を使用して，7色に光るLEDを点灯させる回路を作ります。電気工事の体験を通して電気の流れる仕組みを学びます。			
講師名	渡慶次　高也　（工学部技術部　技術職員） 大城　諒士　（工学部技術部　技術専門職員） 勢理客　勝則　（工学部技術部　技術専門職員）			
会　場	工学部4号館111室			
定　員	5　人		受講対象者	小学生4～6年
受講料	無料(※材料費として1000円徴収します.)		申込み期間	開催日１か月前～１週間前まで(予定)

講義内容	開催日	時　間	内　容
	7月30日(土)	9：30～12：00	電気工事作業を体験するとともに、LEDを点滅させる回路を製作

その他	■備考/万一の事故に備えて各自で任意の保険に必ず加入してください（必須）。 講座中に写真撮影を行い,工学部技術部の活動報告の一環としてweb等に公開する場合があります。予めご了承の上,お申し込みください。また,当日は必ず保護者同伴でお願いします。

29 夏休み工作教室 －電気工事を体験しよう（中学生対象コース）

一般講座

概　要	趣旨：ものづくりの楽しさや，不思議さ等の体験を通して，子供たちが科学技術に親しみを持つことを目的にしています。 内容：電気工事用工具を使用して，7色に光るLEDを点灯させる回路を作ります。電気工事の体験を通して電気の流れる仕組みを学びます。			
講師名	渡慶次　高也　（工学部技術部　技術職員） 仲宗根　宏貴　（工学部技術部　技術職員） 玉那覇　厚雄　（工学部技術部　技術専門職員）			
会　場	工学部4号館111室			
定　員	5　人		受講対象者	中学生
受講料	無料(※材料費として1000円徴収します.)		申込み期間	開催日１か月前～１週間前まで(予定)

講義内容	開催日	時　間	内　容
	7月30日(土)	13：00～17：00	電気工事作業を体験するとともに,LEDを点滅させる回路を製作

その他	■備考/万一の事故に備えて各自で任意の保険に必ず加入してください（必須）。 講座中に写真撮影を行い,工学部技術部の活動報告の一環としてweb等に公開する場合があります。予めご了承の上,お申し込みください。また,当日は保護者同伴可能です。

30 夏休み工作教室 －デスクトップPC組み立て・LANケーブル制作体験

中止

一般講座

概　要	趣旨：既に普及しているPCについて,パーツからの組み立て体験・周辺機器（LANケーブル）の作製・それらの説明を聞いてもらうことで,より身近な技術に興味を持ってもらうことを目的としています。 内容：デスクトップPCのパーツを自分で組み上げる「自作PC」の体験と,フリーOSのインストール体験,LANケーブルの作製体験をしてもらいます。			
講師名	翁長　竜盛　（琉球大学工学部技術部　技術職員） 名嘉　秀和　（琉球大学工学部技術部　技術専門職員） 小林　夏樹　（琉球大学工学部技術部　技術職員）			
会　場	地域創生総合研究棟５階　508号室			
定　員	4　人		受講対象者	中学生　以上
受講料	無料		申込み期間	開催日１か月前～１週間前まで(予定)
講義内容	開催日	時　間	内　容	
	7月30日（土）	13:00～17:00	自作PCの組み立て・OSのインストール・LANケーブル自作作業	
その他	■備考/・万一の事故に備えて,各自で任意の保険に加入してください。 ・講座中に写真撮影をおこない,工学部技術部の活動報告の一環としてweb等に公開する場合があります。予めご了承の上,お申し込みください。 ・当日は必ず保護者同伴でお願いします。			

31 夏休み工作教室(ミラクル万華鏡)

一般講座

概　要	【趣旨】体験を通して,ものづくりの楽しさや不思議さを感じてもらい,子供たちが科学技術に親しみを持つことを目的としています。 【内容】偏光板を用いて万華鏡を作ります。「ひかり(光)はなみ(波)である」ことを遊びながら勉強しましょう。			
講師名	仲宗根　宏貴　(工学部技術部・技術職員) 山下　大輔　(工学部技術部・技術職員) 廣瀬　孝三郎　(工学部技術部・技術職員) 宮里　信寿　(工学部技術部・技術職員)			
会　場	工学部4号館211室			
定　員	10　人		受講対象者	小学1～3年生※保護者同伴のこと
受講料	無料(※材料費として400円徴収します.)		申込み期間	開催日１か月前～１週間前まで(予定)
講義内容	開催日	時　間	内　容	
	7月30日(土)	9:30～11:30	ミラクル万華鏡の作成	
その他	■備考/・万一の事故に備え,各自で任意の保険に加入してください。 ・熱中症対策として,各自で飲み物をお持ちください。 ・講座中に写真撮影を行い,工学部技術部の活動報告の一環としてWeb等に公開する場合があります。予めご了承の上,お申し込みください。 ・当日は必ず保護者同伴でお願いいたします。			

32 夏休み工作教室　－　電子回路の製作　一般講座

概　要	趣旨：もの作りの楽しさや,不思議さ等の体験を通して,子供たちが科学技術に親しみを持つことを目的にしています。 内容：ブレッドボードという配線器具もしくは，基板を使って電子回路の実験装置を作ります。装置はマイクロコンピュータを使用したテレビゲームまたはラジオ等を予定しています。詳しい内容は技術部webページの夏休み工作教室(https://www.tec.u-ryukyu.ac.jp/Engineering-Division/)をご覧ください。			
講師名	山下　大輔　（工学部技術部・技術職員） 我如古　将斗（工学部技術部・技術職員） 大城　諒士　（工学部技術部・技術専門職員） 仲宗根　宏貴（工学部技術部・技術職員）			
会　場	工学部4号館111室または工学部2号館102室			
定　員	10　人		受講対象者	小学4～6年
受講料	無料(※材料費として1000円徴収します.)		申込み期間	開催日１か月前～１週間前まで(予定)
講義内容	開催日	時　間	内　容	
	8月6日（土）	13:00～17:00	電子回路の製作	
その他	■備考/万が一の事故に備えて，各自で任意の傷害保険等に加入してください（必須）。 講座中に写真 撮影を行い，工学部技術部の活動報告の一環としてweb等に公開する場合があります。予めご 了承の上，お申し込みください。			

33 夏休み工作教室　－　折り紙建築　一般講座

概　要	趣旨：もの作りの楽しさや,不思議さ等の体験を通して,子供たちが科学技術に親しみを持つことを目的にしている。 内容：ケント紙を使って,飛び出す絵本の様な「折り紙建築」（世界遺産を中心に）を製作する。			
講師名	淵脇　秀晃　（琉球大学工学部技術部 技術専門職員） 廣瀬　孝三郎（琉球大学工学部技術部 技術職員） 東舟道　裕亮（琉球大学工学部技術部 技術職員） 宮里　信寿　（琉球大学工学部技術部 技術職員）			
会　場	工学部２号館２階217-2室　ラーニングコモンズ			
定　員	8　人		受講対象者	小学校5～6年生
受講料	無料(※材料費として300円徴収します.)		申込み期間	開催日１か月前～１週間前まで(予定)
講義内容	開催日	時　間	内　容	
	8月6日（土）	13:00～ 17:00	ケント紙を使った「折り紙建築」	
その他	■備考/１．材料費として300円をご負担いただきます。 ２．万が一の事故に備えて,各自で任意の傷害保険等に加入してください（必須）。 ３．講座中に写真撮影を行い,工学部技術部の活動報告の一環としてweb等に公開する場合があります。 ４．熱中症対策で,各自飲み物をご持参ください。 ５．当日は,必ず保護者同伴でお願いします。			

34 島ヤサイをおいしく楽しく学ぼう♪

一般講座

概　要	日本で唯一亜熱帯地域に属している沖縄には,他ではみられない特徴をもった伝統的農産物（島ヤサイ）が多く存在しています。沖縄ではこれらの島ヤサイを汁物,チャンプルー（炒め物）,スーネー（和え物）,ンブシー（煮物）などにたっぷりといれて食すという文化が古くから根付いています。これらの島ヤサイは沖縄の強い日差しを受けながらも,たくさんの栄養を蓄えて育ち,また健康効果にも優れており,日々の食生活に取り入れることで生活習慣病の予防にもつながります。本講座では,島ヤサイに含まれる健康効果をクッキングを通しておいしく！楽しく！学んでいきます。			
講師名	宮城一菜（農学部亜熱帯生物資源科学科健康栄養科学コース　准教授）			
会　場	農学部別棟１の多目的室１			
定　員	12　人		受講対象者	小学1～6年
受講料	無料(※材料費として300円徴収します.)		申込み期間	開催日１か月前～１週間前まで(予定)
講義内容	開催日	時　間	内　容	
	9月3日（土）	10：00～12：00	クッキング（メニュー：フーチバーと島カボチャのマフィン），島ヤサイのミニ講義	
その他	■備考/万一の事故に備えて,各自で任意の保険に必ず加入してください。島ヤサイの入荷状況によってメニューが変更になる場合があります。			

35 ホールマネジメント　専門職向け講座

概　要	ホールマネージメントでは,文化施設や文化芸術振興分野で働く社会人及び興味を抱く人を対象として,芸術・マネジメント・工学を三本の柱に据え，総合的かつ実践的な知識の習得を提供したいと考えています。今回の講座では,音響学,音響設計,音空間の体験・無響室残響室内実験や沖縄県内劇場の指定管理や自主企画や貸館業務について及びオーケストラ楽団員の練習から演奏会までの体験談について実演を行いながら解説いたします。		
講師名	渡嘉敷健（工学部工学科建築学コース）		
会　場	琉球大学工学部１号館２２２教室		
定　員	10　人　程度	受講対象者	ホール技術者及び一般
受講料	2,720　円	申込み期間	初回開催日１か月前～１週間前まで(予定)

講義内容	開催日	時　間	内　容
	6月25日（土）	13:00～14:10	音響学,音響設計,音空間の体験・無響室残教室内実験
	6月25日（土）	14:20～15:30	劇場の指定管理制度。県内劇場の自主企画及び貸し館業務について
	6月25日（土）	14:30～15:00	質疑応答・まとめ

その他	■備考／台風及び自然災害での日程変更あり

36 第二種電気工事士試験対策講習（筆記・上期）　専門職向け講座

概　要	第二種電気工事士は，一般住宅，小規模な店舗などの電気設備に対して電気工事の作業に従事するために必要な資格です。この資格は国家資格であり，合格するためには電気の基礎的知識および技術を要します。本講座では電気工事士施行令第8条にある7つの試験範囲（基礎理論，配電理論など）をわかりやすく解説し，過去問題を盛り込んで計算問題や配線図問題の解き方などが学べます。この講座は初心者の方やしっかり理論を学んで資格を取りたい方にお勧めします。		
講師名	比嘉　晃　　（工学部工学科電子情報通信コース　教授） 勢理客　勝則（工学部技術部　技術専門職員） 大城　諒士　（工学部技術部　技術専門職員） 渡慶次　高也（工学部技術部　技術職員） 山下　大輔　（工学部技術部　技術職員） 仲宗根　宏貴（工学部技術部　技術職員）		
会　場	琉球大学工学部4号館111室		
定　員	20　　人	受講対象者	市民一般並びに大学生
受講料	3,760円 （琉球大学生は1,880円）	申込み期間	初回開催日１か月前～１週間前まで(予定)

講義内容	開催日	時　間	内　容
	4月23日（土）	9:00～12:00	「基礎理論」
	4月30日（土）		「配電理論及び配線設計」
	5月7日（土）		「電気機器，配線器具並びに電気工事用の材料及び工具」,「一般用電気工作物の検査方法」,「一般用電気工作物の保安に関する法令」
	5月14日（土）		「電気工事の施工方法」
	5月21日（土）		「配線図」

その他	■備考／本講座ではオーム社の「第二種電気工事士筆記完全マスター第2版」（ISBN:978-4-274-50716-8）を使用します。各自持参するようにしてください。 ＊第二種電気工事士試験の詳細は（財）電気技術者試験センターホームページにてご確認ください。 ＊お問合せは勢理客勝則（E-Mail: seri@eee.u-ryukyu.ac.jp，Tel:098-895-8644，Fax:098-895-8708）にお願いします。

37 第二種電気工事士試験対策講習（筆記・下期）

専門職向け講座

概　要	第二種電気工事士は，一般住宅，小規模な店舗などの電気設備に対して電気工事の作業に従事するために必要な資格です。この資格は国家資格であり，合格するためには電気の基礎的知識および技術を要します。本講座では電気工事士施行令第8条にある7つの試験範囲（基礎理論，配電理論など）をわかりやすく解説し，過去問題を盛り込んで計算問題や配線図問題の解き方などが学べます。この講座は初心者の方やしっかり理論を学んで資格を取りたい方にお勧めします。			
講師名	比嘉　晃　　（工学部工学科電子情報通信コース　教授） 勢理客　勝則（工学部技術部　技術専門職員） 大城　諒士　（工学部技術部　技術専門職員） 渡慶次　高也（工学部技術部　技術職員） 山下　大輔　（工学部技術部　技術職員） 仲宗根　宏貴（工学部技術部　技術職員）			
会　場	琉球大学工学部4号館111室			
定　員	20　人		受講対象者	市民一般並びに大学生
受講料	3,760円（琉球大学生は1,880円）		申込み期間	初回開催日１か月前～１週間前まで(予定)

講義内容	開催日	時　間	内　容
	9月24日（土）	9:00～12:00	「基礎理論」
	10月1日（土）		「配電理論及び配線設計」
	10月8日（土）		「電気機器，配線器具並びに電気工事用の材料及び工具」，「一般用電気工作物の検査方法」，「一般用電気工作物の保安に関する法令」
	10月15日（土）		「電気工事の施工方法」
	10月22日（土）		「配線図」

その他	■備考/本講座ではオーム社の「第二種電気工事士筆記完全マスター第2版」（ISBN:978-4-274-50716-8）を使用します。各自持参するようにしてください。 ＊第二種電気工事士試験の詳細は（財）電気技術者試験センターホームページにてご確認ください。 ＊お問合せは勢理客勝則（E-Mail: seri@eee.u-ryukyu.ac.jp，Tel:098-895-8644，Fax:098-895-8708）にお願いします。

38 第二種電気工事士試験対策講習（技能・上期）

専門職向け講座

概　要	第二種電気工事士は，一般住宅，小規模な店舗などの電気設備に対して電気工事の作業に従事するために必要な資格です。この資格は国家資格であり，合格するためには電気の基礎的知識および技術を要します。本講座では（財）電気技術者試験センターから公表された候補問題13問題を実際に作り，合格するために必要な基礎的技術を学ぶことができます。		
講師名	比嘉　晃　　（工学部工学科電子情報通信コース　教授） 勢理客　勝則（工学部技術部　技術専門職員） 大城　諒士　（工学部技術部　技術専門職員） 渡慶次　高也（工学部技術部　技術職員） 山下　大輔　（工学部技術部　技術職員） 仲宗根　宏貴（工学部技術部　技術職員）		
会　場	琉球大学工学部2号館226室（電気基礎実験室）		
定　員	20　人	受講対象者	市民一般並びに大学生
受講料	4,800円（琉球大学生は2,400円） ※別途、材料費として6,500円徴収します.	申込み期間	初回開催日１か月前～１週間前まで(予定)

講義内容		時　間	内　容
	6月4日（土） ～7月16日（土） 毎週土曜日・全8回実施	9:00～12:00 ＊6/18（土）は午前・午後で2回分の講義を行います 午前：9:00～12:00 午後：13:00～16:00	基本作業，安全注意並びに候補問題への取り組み

その他	■備考/作業に必要な工具はこちらで準備いたします（貸出可）。講習は筆記試験合否発表前から行いますので，筆記試験の自己採点が合格ラインを突破していることをご確認後お申込みください。 全8回実施するため2回分を行う日があります。各自で任意の保険にご加入ください（必須）。 ＊第二種電気工事士の詳細は（財）電気技術者試験センターにお問い合わせください。 ＊お問合わせは勢理客勝則（E-Mail: seri@eee.u-ryukyu.ac.jp，Tel:098-895-8644，Fax:098-895-8708）にお願いします。

39 第二種電気工事士試験対策講習（技能・下期）

専門職向け講座

概　要	第二種電気工事士は，一般住宅，小規模な店舗などの電気設備に対して電気工事の作業に従事するために必要な資格です。この資格は国家資格であり，合格するためには電気の基礎的知識および技術を要します。本講座では（財）電気技術者試験センターから公表された候補問題13問題を実際に作り，合格するために必要な基礎的技術を学ぶことができます。		
講師名	比嘉　晃（工学部工学科電子情報通信コース　教授） 勢理客　勝則（工学部技術部　技術専門職員） 大城　諒士　（工学部技術部　技術専門職員） 渡慶次　高也（工学部技術部　技術職員） 山下　大輔　（工学部技術部　技術職員） 仲宗根　宏貴（工学部技術部　技術職員）		
会　場	琉球大学工学部4号館111室		
定　員	20　人	受講対象者	市民一般並びに大学生
受講料	4,800円（琉球大学生は2,400円） ※別途、材料費として6,500円徴収します.	申込み期間	初回開催日１か月前～１週間前まで(予定)

講義内容	開催日	時　間	内　容
	11月5日（土） ～12月17日（土） 毎週土曜日・全8回実施	9:00～12:00 ＊11/19（土）は 午前・午後で2回分の 講義を行います 午前：9:00～12:00 午後：13:00～16:00	基本作業，安全注意並びに候補問題への取り組み

その他	■備考/作業に必要な工具はこちらで準備いたします（貸出可）。講習は筆記試験合否発表前から行いますので，筆記試験の自己採点が合格ラインを突破していることをご確認後お申込みください。 全8回実施するため2回分を行う日があります。各自で任意の保険にご加入ください（必須）。 ＊第二種電気工事士の詳細は（財）電気技術者試験センターにお問い合わせください。 ＊お問合わせは勢理客勝則（E-Mail: seri@eee.u-ryukyu.ac.jp，Tel:098-895-8644，Fax:098-895-8708）にお願いします。

40 心理リハビリテイション・ボランティア養成　専門職向け講座

概　要	心理学で「からだ」というとき,それは肉体ばかりでなく,同時に「わたし（自我）」という「こころ」の存在を意味します。心理リハビリテイションは,障がいのある人の心身の成長・健康を支援する方法として開発されましたが,現在は障がいのある・なしに関わりなく,心身のコンディションを高め・維持する方法として日本全国で活用されています。沖縄県では,心身に障がいのある人とその家族が,心理リハビリテイション（動作法）を学ぶ勉強会を沖縄本島（西原町,名護市）,石垣市,宮古島市などで開催しています。本講座では,このような活動をサポートする専門家の方,当事者のご家族のための入門講座です。
講師名	古川　卓　（グローバル教育支援機構保健管理部門） 金城　昇　（琉球大学名誉教授）, 金城　志麻　（琉球大学障がい学生支援室） 平山　篤史　（沖縄国際大学） 宮里　新之介（沖縄国際大学） 与那　嶺司　（沖縄統合医療学院） 鳥養　広　（沖縄県立大平特別支援学校） 上原　均　（元八重山特別支援学校） 伊志嶺 ユカリ(宮古島徳洲会病院） 我喜屋　良行（国立病院機構琉球病院） 高江洲　慶　（国立病院機構琉球病院）
会　場	オンラインで開催

定　員	30　人	受講対象者	教育・福祉，医療従事者
受講料	無料	申込み期間	開催日１か月前～１週間前まで(予定)

講義内容

開催日	時間	内容	
4月23日（土）	9:30～10:15	講義Ⅰ	古川卓
	10:30～11:30	講義Ⅱ	金城昇
	9:30～11：30	家族のためのセミナー	金城志麻
	11:30～13：00	（昼休憩）	
	13:00～16:30	実技講習（バズ・セッション）	全講師

その他

■備考／4月23日（土）はZoomを用いてオンラインで実施します。Zoomが使用できるパソコンやスマホなどをご準備ください。午前の部は，心理リハビリテイション研修と，家族のためのセミナーを並行して行います．午後のバズセッションでは,5名程度で小グループを作り，動作法の実習（ロールプレイ）を行います。仰臥位,側臥位で行う課題もありますので,実習に適した動きやすい服装でご参加ください。
また,原則としてカメラをオンにしていただきますので,背景などはあらかじめご準備ください。なお,午前の講義ⅠとⅡは講座終了後1週間の予定でYouTubeで視聴できるようにします。いずれも事前にお申し込みいただいた方に参加できる・視聴できるURLをメールでお知らせしますので,お申し込みの際にはメールアドレスをお知らせください。

41 心理リハビリテイションキャンプin宮古島

専門職向け講座
出前講座

概　要	心理学で「からだ」というとき,それは肉体ばかりでなく,同時に「わたし（自我）」という「こころ」の存在を意味します。心理リハビリテイションは,障がいのある人の心身の成長・健康を支援する方法として開発されましたが,現在は障がいのある・なしに関わりなく,心身のコンディションを高め・維持する方法として日本全国・海外で活用されています。本講座では,このような活動をサポートする特別支援教育あるいは障がいのある人の支援に関わる専門家の方と当事者（児童生徒など）とご家族が一緒に学ぶ講座です。		
講師名	古川　卓　　（グローバル教育支援機構保健管理部門） 伊志嶺　ユカリ（宮古島徳洲会病院）		
会　場	沖縄県立宮古島特別支援学校		
定　員	24　人	受講対象者	（有料）教育・福祉，医療従事者， (無料)障がい児（者）の家族，学生等
受講料	4280円(障がい児とその家族は無料)	申込み期間	初回開催日１か月前～１週間前まで(予定)

講義内容	開催日	時間	内容
	8月24日（水）	10：00～17：00	午前：トレーナー研修（教員等専門家対象） 午後：実技研修（児童生徒・保護者と専門家対象）
	8月25日（木）	9：00～17：00	実技研修（児童生徒・保護者と専門家対象）
	8月26日（金）	9：00～15：00	午前：実技研修（児童生徒・保護者と専門家対象） 午後：トレーナー研修（教員等専門家対象）

その他	■後援/沖縄県教育委員会 ■備考/実技研修中心となりますので，動きやすい服装でご参加ください．保険料，昼食代は各自でご負担ください.

MEMO

University of the Ryukyus

MEMO

University of the Ryukyus

2022年度 琉球大学公開講座申込書

インターネットが利用できる方は,下記サイトより申し込みを行って下さい。

公開講座申込み専用予約サイト　http://ercll.u-ryukyu.narayun.jp/

（ 申込日：令和　　年　　月　　日 ）

ふりがな		
氏　　名	年 齢（　　） 性 別（ 男・女 ）	
住　　所	〒　　－	
電話番号	（自 宅）	（携 帯）
メールアドレス		
職　　業		
受講希望講座		
保険について ※必ずご記入ください。	実技や実験等を行う講座については,万が一の事故に備えて保険加入をお願いしています。 お申込みの際に,下記の質問にお答えください。 質問１）受講を希望する講座に,実技や実験が含まれていますか？ □はい　（質問２へ） □いいえ（質問は終わりです） 質問２）希望する講座の備考欄に記載されているのはどちらですか？ □「各自で任意の傷害保険等に加入してください」と記載がある。（質問３へ） □「当日保険料を徴収」「保険料込み」等の記載がある。（質問は終わりです） 質問３）現在の保険加入状況についてお答えください。 □すでに,任意の傷害保険等に加入しています。 □保険加入していないため,講座開始までに任意の傷害保険等に加入します。	

※ 各講座毎に,定員に達し次第締め切ります。
※ 受付け完了後,本学担当者よりご連絡をいたします。
※ 受付け完了の連絡がない場合は,下記窓口までお問い合せください。

【 担当窓口】 琉球大学 総合企画戦略部 地域連携推進課 地域連携推進係
〒903-0213　沖縄県中頭郡西原町字千原1番地（大学本部棟１階）
Tel：098-895-8019（平日8:30～17:15）　Fax：098-895-8185

【個人情報について】
公開講座申し込み等で取得した個人情報については,本学の個人情報管理規則に基づき適切に管理し,公開講座の運営及び公開講座に関する情報の送付以外の目的には使用いたしません。

琉球大学
UNIVERSITY OF THE RYUKYUS

大学側記入欄

受付日時	受付担当	備　考

キャンパスマップ

A 大学本部棟

大学本部棟周辺

360°

大学を体感しよう

B 全保連ステーション（大学会館）
（キャリア教育センター・入試課）

C 共通教育棟
（グローバル教育支援機構）

沖縄自動車道

北口から大学構内へ。

movie

バス停（琉大入口）

ローソン

学生寮内観

360°　360°　360°

千原寮

新棟男子寮

新棟女子寮

バス停（琉大北口）

ZEH実験棟

宜野湾口（北口）

↑至 宜野湾我如古十字路

熱帯生物圏研究センター（分子生命科学研究施設）

農学部附属亜熱帯フィールド科学教育研究センター

H 農学部

地域創生総合研究棟（島嶼防災研究センター）

庁学官連携棟

課外活動共用施設

G 工学部

圃場

畜産施設

園芸用ガラス室

R's Kitchen（生協 北食堂 売店）

工1号館

工2号館

工3号館

工4号館

博物館（標本館）

360°

亜熱帯島嶼科学拠点総合研究棟（研究企画室・観測研究プロジェクトセンター）

極低温施設

総合情報処理センター

RI施設

環境安全施設

千原キャンパス

弓道場

テニスコート

千原池

球陽橋

movie

全保連ステーション（大学会館）
（キャリア教育センター・入試課）

B

Asteeda Arena（第1体育館）

合宿研修施設

保健管理センター

理系複合棟
（熱帯生物研究センター・西原研究施設）
（研究基盤センター・機器分析施設）

movie

生協 中央食堂売店

A 大学本部棟

F 理学部

第2体育館

プール

野球場

400Mトラック

砲撃場

体育館

おきなわクリニカルシミュレーションセンター

医学部入口

納骨堂

がじゅまる会館

解剖法医棟

上原キャンパス

再生医療研究センター

基礎講義実習棟

保健学科棟

管理棟

I 医学部

基礎研究棟

附属図書館医学部分館

RI実験施設棟

臨床研究棟

臨床講義棟

附属動物実験施設棟

琉球大学病院

中央設備機械室

高エネルギー・高気圧治療施設棟

リニアック診療施設棟

総合臨床研修・教育センター

救急災害医療棟

受水槽

琉球大学病院入口

バス停（琉大附属病院前）

研究者交流施設

50周年記念館

国際交流会館

西原口（南口）

モスバーガー

ウェルカムプラザ

教育学部 E

技術教育棟

音楽棟

教育実践棟

附属図書館

1号館

4号館

2号館

3号館

C 共通教育棟（グローバル教育支援機構）

文系総合研究棟 法務研究科（島嶼地域科学研究所）

D 人文社会学部 国際地域創造学部

放送大学

地域国際学習センター

地域連携推進機構 地域共創企画室

国際教育センター（旧留学生センター）

文系講義棟

サッカー・ラグビー場

バス停（琉大法文学部前）

至 北中城→

至 329号線↓

バス停（琉大附属小学校）

附属小学校

附属中学校

中城口（東口）

バス停（琉大東口）

ファミリーマート

セブンイレブン

←至 首里

那覇空港から琉球大学。

movie

D 人文社会学部
国際地域創造学部

E 教育学部

F 理学部

G 工学部

H 農学部

I 医学部